

第2次清川村男女共同参画基本計画(案)に関するご意見と清川村の考え方

1 実施期間 令和8年2月24日から令和8年3月8日(意見募集は2月27日から)

2 意見の提出者等 個人提出 2名 (18件)

団体提出 0団体(0件)

合計 18件

◎ お寄せいただいたご意見と、ご意見に対する清川村の考え方については、次のとおり取りまとめましたので報告いたします。ご意見・ご提案をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

整理番号	該当箇所	意見要旨	村の考え方
1	P7 第2章 現状と課題 (2) 世帯の状況	ひとり親世帯数のグラフと男女別労働力のグラフにも全国平均など比較対象のデータを併記してはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

2	P 1 0 第 2 章 現状と課題 (5) 地域への女性の参画 状況	白塗りの自治体は 0%とデータ無しが混在しているのでしょうか。それとも純粋に 0%なのでしょうか。もし混在しているのであればその旨を記載した方が良いでしょう。	ご意見ありがとうございます。データは混在していません、記載のとおりとなります。
3	P 3 0 第 4 章 具体的取組 審議会等の委員への女性の 参加促進	アンケート項目で、「審議会の女性委員になっても良いと思いますか」→「なりたい・都合が付けばなってもよい・なりたくない・審議会がどのようなものか分からない」といった調査をすると、より解像度の高い取組指標になると思います。	ご意見ありがとうございます。次回の意識調査アンケートの参考とさせていただきます
4	P 3 1 第 4 章 具体的取組 村役場における仕事と家 庭の両立支援の充実	「村役場における仕事と家庭の両立支援の充実」の事業内容は男性育休ではなく、日々の働き方がメインターゲットではないでしょうか。重要な指標は超過勤務時間、有給消化率、病休などの定量的評価と、職員へのアンケート調査などの定性的評価の両面を取るべきだと思います。	ご意見ありがとうございます。取組指標は変更しませんが、本計画に沿って今後事業を進めるうえでの参考とさせていただきます
5	P 3 3 第 4 章 具体的取組 女性の就労や再就職を支 援するための情報提供	これもアンケートで、「あなたは出産後も働きたいですか」や「出産後も配偶者に働いて欲しいと思いますか」といったアンケートを採り、「働きたい・収入の心配がなければ働きたくない・時短であれば働きたい・働きたくない」など、当人の思いを調査することができたら良いと思います。	ご意見ありがとうございます。取組指標は変更しませんが、本計画に沿って今後事業を進めるうえでの参考とさせていただきます
6	P 3 6 第 4 章 具体的取組 地域を支える人材育成と 地域コミュニティの形成	「地域を支える人材育成と地域コミュニティの形成」で、自治会加入率を取組指標にしていますが、現代においては自治会だけではない様々なコミュニティが存在することで、総体として孤立する人が生まれにくい社会、という形に変化していると思います。そういった点から、自治会以外の様々なコミュニティの数や会員数を指標にしてはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。自治会以外のコミュニティ組織の全体を把握することは困難なこともあり、取組指標には地域の最も基盤的な組織である自治会に関するものを設定させて頂いています
7	P 3 6 第 4 章 具体的取組 男女共同参画の視点を取 り入れた防災・復興体制の 推進	女性消防団員数を取組指標の一つのするのは良いと思いますが、避難所運営に関わる女性の数や割合を増やすならば、他の指標もあるのではないかと思います。また、避難所におけるニーズという点においては、プライバシー保護の対応や生理用品や授乳スペース等の対応がどの程度用意されているかも指標にしてはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。

8	<p>P 3 6 第 4 章 具体的取組 男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興体制の推進</p>	<p>「地域社会における男女共同参画」がテーマであれば、地域社会において男女が共同参画できていない部分を取り上げる必要があると思います。様々なコミュニティの代表者は男性が多く、PTA 役員は女性が多いといったところは、取組指標として取り上げてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。</p>
9	<p>P 3 8 第 4 章 具体的取組 生涯学習活動への参加のしやすさの向上</p>	<p>託児サービスの実施はとても重要だと思います。更に、実際の女性や子育て世帯の参加者数もそれ以上に重要な指標ではないでしょうか。一方で、生涯学習は役場主催のものばかりではありません。役場だけで生涯学習を推進しようと背負わず、住民に対して「役場主催のものに限らず、生涯学習に関わる学びをしましたか」といったアンケート調査をして、指標としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。村の各種事業には子育て世帯を含め、あらゆる世代の方々が参加しやすい取り組みを今後も継続してまいります。</p>
10	<p>P 3 8 第 4 章 具体的取組 生涯学習活動への参加のしやすさの向上</p>	<p>これも上記と同じく、団体活動の発表の場は役場主催のものだけではありません。住民が主催している発表会や展覧会の場もたくさんあり、たくさんの住民が発表の場を得ています。これもアンケート調査で、「何らかの発表の場を得ましたか」と聞いたり、せせらぎ館や宮ヶ瀬等でのイベント数、生涯学習の登録団体の活動実績調査なども指標にしてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。</p>
11	<p>P 3 9 第 4 章 具体的取組 小中学校での男女平等教育の充実</p>	<p>学校現場は最も男女平等の意識が高い場だと思います。今や生徒会や応援団などを女子児童生徒が務めることは珍しくありませんし、ランドセルの色なども多様です。呼称も「さん」で統一ですし、性別にかかわらず技術科・家庭科を学びます。性別によって制服のスカートやズボンなどが指定されることもありません。むしろ、小中学生による講演会を大人たちが受けても良いくらいだと思います。指標として道徳講演会の回数を増やすことを考えずとも、学校教育の男女共同参画は順調だと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
12	<p>P 4 3 第 4 章 具体的取組 高齢者の生きがいづくりのための支援</p>	<p>生きがい事業団は厚木市との共同化が進むと、指標として扱いにくくなるのではないかと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今後の状況を注視して、次回計画策定時に検討させていただきます。</p>

13	P43 第4章 具体的取組 高齢者の生きがいづくりのための支援	高齢者の生きがいづくりの指標は、そのものズバリ、高齢者に対して「あなたには生きがいと呼べるものがありますか」「その生きがいは何ですか」といったアンケート調査が良いのではないのでしょうか。	ご意見ありがとうございます。次回の意識調査アンケートの参考とさせていただきます
14	P44 第4章 具体的取組 小中学校における性的マイノリティへの適切な理解の促進	道徳教育の項目と同じく、性的マイノリティについての研修は学校だけでなく、一般向けにこそ強く啓発すべきだと思います。また、多様な性的指向の存在を前提とした設備・サービスの実施についての調査も重要だと思います。	ご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。
15	P48 第4章 具体的取組 村民を対象とした喫煙・過度な飲酒・薬物等、健康をおびやかす問題への取組	喫煙や薬物乱用は男女共同参画への関係が薄いように感じます。項目も多いので、削ってもよいのではないのでしょうか。	ご意見ありがとうございます。
16	P53 第5章 資料編	SDGsが流行していますが、無理に関連付ける必要はないと思います。	ご意見ありがとうございます。
17	P54 第5章 資料編	PDCAサイクルも今や当たり前の事になっているため、わざわざ1ページを割いて掲載する必要はないと思います。	ご意見ありがとうございます。
18	全体	このパブコメを実施するというお知らせは、いつどのような形で村民に伝えられたのでしょうか。広報にはなかったように思います。HPは、自分から見に行かないと手に入らない情報です。また、HPでの掲載のされ方も、スクロールで隠れてしまう場所です。本気で、コメントを募集している姿勢を形にする工夫をしてほしいと思います。	ご意見ありがとうございます。3月号広報紙、村ホームページ及び窓口等でご案内させていただきます。ホームページの掲載については、今後の検討課題とさせていただきます。